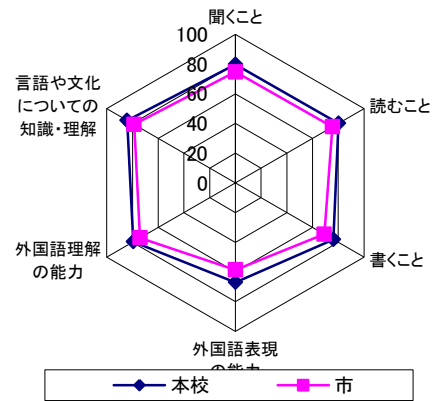


宇都宮市立古里中学校 第3学年【英語】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度		
		本校	市	参考値
領域別	聞くこと	79.8	74.8	66.0
	読むこと	80.2	75.5	66.9
	書くこと	76.2	69.1	64.8
観点別	外国語表現の能力	67.0	58.5	53.9
	外国語理解の能力	79.3	74.1	65.7
	言語や文化についての知識・理解	84.2	78.8	71.8

※参考値は、他自治体において同じ設問による調査を実施した際の正答率。



★指導の工夫と改善

○良好なもの ●課題が見られるもの

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
聞くこと	<p>○ほとんどの問題で宇都宮市の平均を上回っている。特に、対話の内容の聞き取りについては、ほとんどの問題で宇都宮市の平均を10%程度上回っている。</p> <p>●絵を適切に表している英文を聞き取る問題で、場面、状況についての問いでは、77.6%の生徒が正解しているが、宇都宮市の平均を5.7%下回っている。</p>	<p>英語による授業やALTとの対話活動から、イントネーションや音の連結などを学び、英文を聞き取る力をつけたい。また、インタビュー活動を通して会話文特有の表現を含む既習事項を繰り返し練習し、定着を図りたい。</p>
読むこと	<p>○ほとんどの問題で宇都宮市の平均を上回っている。特に、対話の流れとグラフから、適切な数や登場人物の適切な発言を判断する問いでは、宇都宮市の平均を7~10%上回っている。</p> <p>●受け身の語形・語法の理解を問う問題では、89.6%と多くの生徒が正解しているが、宇都宮市の平均より2%少なかった。</p>	<p>単語や文法は繰り返し復習できる機会を授業の中で設けていきたい。また、対話文に数多く触れさせたり、普段から教科書の文中の指示語を明確にし、文の大まかな内容を把握する活動を多く取り入れたい。</p>
書くこと	<p>○全体として良くできており、すべての問題で宇都宮市の正答率を上回っている。</p> <p>●多くの問題で80%以上の正答率であるのに対し、相手の希望をたずねたり相手に依頼する文を書く問題の正答率は45.6%で、低かった。</p>	<p>場面に応じて英作文を書けるようにするために、文法の語形・語法だけでなく、使用場面も意識させる課題を設定していきたい。また、今後も基礎基本の文法事項を定着させるドリル活動を行い、5W1Hを意識した英作文の課題設定を工夫し、向上を図りたい。</p>